

事 務 連 絡
平成 2 9 年 1 1 月 2 日

各都道府県医政主管（部）局 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

医療機関における木材利用の促進及びCLTの活用について

医療機関における木材利用については、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」（平成22年法律第36号）に基づき、木材の利用の促進に御尽力いただいているところである。

また、林業及び木材産業の成長産業化を推進し、地方の持続的な産業の育成と雇用の確保を図り、地方創生を実現すること等を目的に、公共建築物等に対するCLT（Cross Laminated Timberの略称、いわゆる直交集成板）の幅広く積極的な活用に向けて、「公共建築物における木材の利用の促進に関する基本方針」を踏まえ、CLT活用促進のための取組を政府として行っているところである。

については、医療機関の整備に当たり、木材及びCLTの積極的な活用に御配慮いただくとともに、管内医療機関に対して、木材及びCLTを積極的に活用していただくよう周知方願いする。

なお、内閣官房から情報提供のあった「CLT関係資料」について、参考資料として添付するので、併せて周知方願いする。

厚生労働省医政局地域医療計画課
救急・周産期医療等対策室
担当係名 へき地医療係
TEL 03-5253-1111（内線2551）

ＣＬＴ関係資料

参考資料

- ・（別添１）ＣＬＴ活用促進のための政府一元窓口について
- ・（別添２）ＣＬＴの身近な活用例について
- ・（別添３）ＣＬＴに関する政府の取組について
- ・（別添４）ＣＬＴ関連予算（平成 30 年度当初予算概算要求）
について
- ・（別添５）ＣＬＴを活用した建築物の整備状況について

内閣官房
Cabinet Secretariat

検索

内閣官房について

会見・発表

政策・制度

情報提供

トピックス

平成29年10月5日

報道関係

- ▶ [第2回薬剤耐性\(AMR\)対策推進国民啓発会議の開催について](#) [国際感染症対策調整室]

平成29年10月3日

会議関係

- ▶ [ナショナル・レジリエンス\(防災・減災\)懇談会\(第36回\)開催について掲載しました。](#) [国土強靱化推進室]

平成29年10月2日

採用情報

- ▶ [内閣情報調査室国家公務員一般職\(大卒程度試験\)採用情報を更新しました](#) [内閣情報調査室内閣衛星情報センター]

平成29年9月29日

会議関係

- ▶ [9月28日、「中小企業・小規模事業者の活力向上のための関係省庁連絡会議」のワーキンググループを開催。会議では下請等取引条件改善、最低賃金引き上げの取組等について議論しました。](#) [副長官補本室]



内閣官房について

- ▶ [組織図・事務概要](#)
- ▶ [幹部紹介](#)
- ▶ [内閣官房組織等英文名称一覧](#)
- ▶ [採用情報](#)

会見・発表

- ▶ [内閣官房長官記者会見](#)
- ▶ [報道発表](#)

(途中 省略)

政策バナー

 Integrated Resort (IR) Promotion		 アイヌ政策推進会議 イランカラマテ		
 開かれた行政を目指す実証サイト	 Japan's Action against Piracy			
	 NATIONAL RESILIENCE 強くて、まなやがまなごころへ。			
 2017年10月 サイバーセキュリティ国際キャンペーン				
 (政府の節電ポータルサイト)	 Agricultural Land Information System Agricultural Consortium			

トップページ	内閣官房の概要	所管法令	記者会見	報道発表	資料集
政策課題	国会提出法案	パブリックコメント等	情報公開・公文書管理	調達情報	リンク

[トップページ](#) > [政策課題](#) > CLT活用促進のための政府一元窓口

CLT活用促進のための政府一元窓口

最終更新：平成29年10月10日

CLT(シーエルティー)(Cross(クロス) Laminated(ラミネイティド) Timber(ティンバー)：直交集成板)とは、木の板を繊維方向が直角に交わるように重ねて接着したパネルで、欧米を中心にマンションや商業施設などの壁や床として普及しています。

CLTは、現場施工性がよいなどの利点があるとともに、パネル工法、部分利用といった広範な可能性があり、さらに、一般的な設計法が告示されたことによって、多様な用途の建築物に活用される環境が整いつつあります。

CLTは、これまで木材があまり使われてこなかった中大規模の建築物などに用いることにより、木材の新たな需要や新しい産業分野の創出が期待されるものとして、地方創生の方策としても大きな期待が寄せられています。

このため、CLTの幅広く積極的な活用に向け、政府を挙げて取り組むこととしています。

その一環として、CLTの活用に関する事業者や地方公共団体等からの問合せにお答えするために、内閣官房に政府の「一元窓口」を設けています。

CLT活用促進のための政府一元窓口

電話：03-3581-7027

担当：内閣官房 加藤、山口

目次

[CLTについて](#)

[CLTの身近な活用例](#)

[CLTで拓\(ひら\)く地域づくり\(パンフレット\)](#)

[CLTの普及に向けた新たなロードマップ](#)

[政府の取組について](#)

[C L T活用促進に向けた関連予算について](#)

[C L Tを活用した建築物の整備状況について](#)

C L Tについて

[C L Tとは \(PDF／101KB\)](#)

[C L Tを用いた建築物 \(PDF／86KB\)](#)

[支援措置等の問合せ先 \(PDF／33KB\)](#)

C L Tの身近な活用例

C L Tを活用した建物のうち、学校、事務所、住宅、店舗、宿泊施設やバス停など、身近な活用例が増えています。

[C L T活用例 \(PDF／4,232KB\)](#)

C L Tで拓（ひら）く地域づくり（C L T建築推進協議会発行）

[C L T建築パンフレット 見開き版 \(PDF／15.9MB\)](#)

[C L T建築パンフレット 冊子印刷版 \(PDF／16.3MB\)](#)

※両面印刷すると、二つ折りで冊子になります

C L Tの普及に向けた新たなロードマップ ～需要の一層の拡大を目指して～

平成26年に林野庁及び国土交通省が作成したロードマップは、C L Tを一般的な建築材料として位置づけることを第一の目標としていました。これまでに、建築基準法に基づく告示が平成28年3、4月に施行され、平成28年度期首に5万㎡／年程度の生産能力を実現するなど、おおむねロードマップのとりの成果を得て、平成28年度末（平成29年3月）に終期を迎えました。

平成29年度以降は、C L Tを本格的に普及していく観点から、需要の一層の拡大を目指すことを第一に、新たなロードマップを策定し、関係省庁が連携して政府一体となり取り組んでいます。

[C L Tの普及に向けた新たなロードマップ（PDF／167KB）](#)

[平成26年策定のロードマップ（PDF／288KB）](#)

（参考）プレスリリース（H26）

林野庁

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/mokusan/1411111.html>

国土交通省

http://www.mlit.go.jp/report/press/house04_hh_000551.html

政府の取組について

C L Tの活用促進に関し、関係省庁において様々な取組を実施しています。

[「公共建築物における木材の利用の促進に関する基本方針」の変更について（林野庁・国土交通省）（PDF／77KB）](#)

[「木造計画・設計基準及び同資料」の改定について（国土交通省）（PDF／122KB）](#)

[枠組壁工法の床版及び屋根版にC L Tを使用するための基準整備について（国土交通省）（PDF／943KB）](#)

[C L T建築物の企画段階からの設計支援について（林野庁）（PDF／186KB）](#)

[C L T特別アドバイザー、C L T広報大使の委嘱について（内閣官房）（PDF／367KB）](#)

C L T活用促進に向けた関連予算について（平成29年度当初予算）

C L T需要の一層の拡大に向け、関係省庁ではC L Tを用いた建築物に取り組みやすい環境の整備を進めています。

一般的な設計・施工ノウハウを蓄積するためのC L Tを活用した先導的建築、実証的建築、性能検証等への支援を御紹介します。

[新たな木材需要創出総合プロジェクト【12億円の内数】（PDF／1,691KB）](#)

林野庁補助事業

・C L Tを活用した建築物を

①建設コスト縮減や施工方法について検討し実証するもの

- ②コスト縮減や施工方法の課題等を踏まえて設計するもの
- ③設計するために必要な構造、防耐火、遮音、断熱、耐久性等の性能試験を行うもの

に対する支援、二次公募期間：終了

実施団体：木構造振興（株）、（公財）日本住宅・木材技術センター

詳細はコチラ：<http://www.howtec.or.jp/>

[サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）【104億円の内数】
（PDF／220KB）](#)

国土交通省補助事業

・CLT工法等先導的な設計・施工技術が導入される建築物の木造・木質化プロジェクトに対する支援、

公募期間：第1回受付：9月12日～10月11日、

第2回受付：10月12日～11月10日

実施団体：H29サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）評価・実施支援室、

詳細はコチラ：<http://www.sendo-shien.jp/29/>

[木材利用による業務用施設の断熱性能効果検証事業【20億円】
（PDF／179KB）](#)

環境省補助事業（農林水産省連携事業）

・CLT等を用いた建築物等の工事費（基礎部分などは除く。）、設備費、省CO2効果等の実証に係る計測費等に対する支援、

三次公募期間：終了

実施団体：（公財）北海道環境財団、

詳細はコチラ：<http://www.heco-hojo.jp/>

CLT活用促進に向けた関連予算について（平成30年度予算概算要求）

平成29年度に引き続き、関係省庁ではCLT活用促進に向けた関連予算を要求しています。主な支援措置を御紹介します。（全て内数扱い、国費ベース）

[建築物の木造・木質化及び木材産業活性化総合対策 6.6億円（林野庁）
（PDF／710KB）](#)

[林業・木材産業成長産業化促進対策 293億円（林野庁）（PDF／378KB）](#)

[サステナブル建築物等先導事業（木造先導型）126.6億円（国土交通省）（PDF／202KB）](#)

[木材利用による業務用施設の断熱性能効果検証事業 45億円（環境省）（PDF／306KB）](#)

C L Tを活用した建築物の整備状況について

C L Tを構造部材や内装用として活用した建築物が徐々に増えてきており、関係省庁と都道府県に調査を実施したところ、国・地方公共団体の庁舎や民間施設を合わせると95件が竣工しています（平成28年度末時点、うち2件は仮設建築物であり解体済み）。

一方、平成29年度に設計や施工を実施しているものは、地方公共団体の建物や民間施設で112件あります。

また、国の庁舎等では、平成29年度に設計又は施工を実施中のものが5件、平成30年度以降の整備を検討中のものが8件あります。

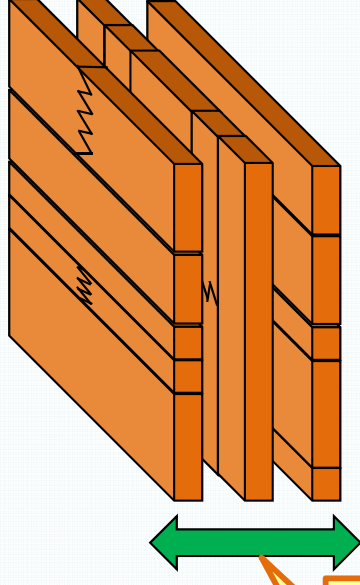
[C L Tの活用状況（PDF／93KB）](#)

CLT（直交集成板）とは

クロス ラミネイティド タインバー CLT(Cross Laminated Timber: 直交集成板)とは

- CLTとは、ひき板を繊維方向が直交するように積層接着したパネル。
- 欧米を中心にマンションや商業施設などの壁や床として普及しており、我が国においても国産材CLTを活用した中高層建築物等の木造化による新たな木材需要の創出に期待。

CLT(スギ)



積層接着

CLTのメリット

施工が容易で頑丈

CLTパネル工法では、壁(面)で建物を支える構造のため、施工が容易で頑丈

- 従前、木造で中高層建築物を建築しようとすると、柱を太くするなど構造計算・施工が複雑となる等の課題



- CLTは、それ自体が柱や梁として機能することから、設計上比較的容易に建物としての強度の確保が可能



シンプルな施工

型枠職人等熟練工への依存が少なく、工期の縮減が可能



構造部分の組立は
2日間です
＝工期の大幅短縮

CLT建築物国内
第1号(高知県)

コンクリートより軽い

建物の重量が軽くなり、基礎工事等の簡素化が可能



CLT

1枚約220kg

(1m × 3m × 厚さ18cm)

コンクリート製品

1枚約500kg

(1m × 3m × 厚さ8.5cm)

どんなことでも問い合わせください！

総合窓口〈取組全般に関すること〉

【国の機関】〈政府の一元的な窓口〉（どこに問い合わせてよいかわからない場合）

CLT活用促進に関する関係省庁連絡会議幹事会（内閣官房 加藤、山口）

電話(03)3581-7027

【民間団体】

（一社）日本CLT協会

電話(03)5825-4774

CLT建築推進協議会

電話(088)855-7050

【地方自治体】

CLTで地方創生を実現する首長連合(高知県庁内) 電話(088)821-4592

支援措置に関する問合せ

【新たな木材需要創出総合プロジェクト】

CLTを活用した先駆的な建築物の建設等を支援します！（設計費、建設費）

農林水産省 林野庁 木材産業課 木材製品技術室 木材技術班

電話(03)6744-2294

【次世代林業基盤づくり交付金】

木造公共建築物の整備を支援します！（設計費、建設費）

農林水産省 林野庁 木材利用課 木造公共建築物促進班

電話(03)6744-2626

【サステナブル建築物等先導事業に関すること】

先導的な設計・施工技術を導入する中大規模木造建築物等の整備（木造・内外装木質化）を支援します！（調査設計費、建設工事費）

国土交通省 住宅局 住宅生産課 木造住宅振興室 開発係

電話(03)5253-8512

【木材利用による業務用施設の断熱性能効果検証事業に関すること】

CLT等に代表される新たな木質部材を用いた建築物の省エネ・省CO₂効果を定量的に評価するため、CLT建築物等の整備を支援します！（工事費、設備費、計測費等）

環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室

電話(03)5521-8355

施設ごとの問合せ

【国の庁舎】

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課木材利用推進室

電話(03)5253-8949

【役場庁舎】

総務省地域力創造グループ地域政策課

電話(03)5253-5523

【学校】

文部科学省大臣官房文教施設企画部施設企画課

電話(03)6734-2292

【児童福祉施設等】

厚生労働省子ども家庭局子育て支援課

電話(03)3595-2647

【介護施設等】

厚生労働省老健局高齢者支援課

電話(03)3595-2888

【病院】

厚生労働省医政局医療経営支援課

電話(03)3595-2261

厚生労働省医政局地域医療計画課

電話(03)3595-2194

C L T の身近な活用例

	用途	所在地	階数	利用法	利用部分	利用量	備考
1	学校	山形県	3 階	部分利用	2 階床	20 m ³	
2	社会福祉施設	奈良県	5 階	部分利用	2 ～ 5 階壁	138 m ³	
3	事務所	宮城県	2 階	パネル工法	1 ～ 2 階壁、2 階床、屋根	146 m ³	
4	事務所	高知県	6 階	部分利用	耐力壁、間仕切壁	47 m ³	
5	事務所	高知県	2 階	パネル工法	床、壁、屋根	未定	※
6	集合住宅（県営）	福島県	3 階	パネル工法	床、壁、屋根	2,295 m ³	※
7	集合住宅（市営）	岡山県	3 階	パネル工法	床、壁、天井	120 m ³	
8	店舗	大阪府	1 階	パネル工法	壁、屋根	23 m ³	
9	宿泊施設	高知県	2 階	パネル工法	1 ～ 2 階壁、2 階床、屋根	274 m ³	
10	公衆トイレ等	岡山県	1 階	パネル工法	壁、屋根、ベンチ、サイン	52 m ³	
11	バス停	岡山県	1 階	パネル工法	壁、屋根	3 m ³	

注 1 : (一社) 日本 C L T 協会の協力により同協会ホームページより抜粋 (※以外)

同協会ホームページ : <http://clta.jp/>

同協会ホームページ内の利用例 : <http://clta.jp/case/>

注 2 : ※印は、現在整備中であり、5 は平成 30 年度、6 は平成 29 年度内に竣工予定

1 学校

CLT利用例

No. 060



写真撮影：鶴岡建設(株)

名称	羽黒高等学校新校舎		
竣工	2017年3月		
延べ床面積	5,480m ²		
使用したCLT	20m ³		
CLT利用部分	2F床の一部		
CLTサイズ	150 x 2,550 x 2,075mm（最大サイズ）		
構造	木造	設計ルート	
防耐火	準耐火（燃え代45mm）		
用途	高校		
所在地	山形県鶴岡市羽黒町手向字薬師沢198		
設計	(株)日本設計		
施工	鶴岡建設(株)		
特長	CLTを受梁に落とし込み施工し、1F天井のCLTを現しとした。		

2 社会福祉施設

CLT利用例

No. 037



写真撮影：ぶろぼの

名称	ぶろぼの福祉ビル
竣工	2016年7月
延べ床面積	971.54m ²
使用したCLT	137.84m ³
CLT利用部分	2～5階の壁
CLTサイズ	120（3層4プライ）、210（5層7プライ）×2,400×2,700mm
構造	1階：RC造、2～5階：木造
防耐火	準防火地域：1時間耐火建築物（2～5階部分）
用途	障害者福祉施設
所在地	奈良県奈良市大宮町3-5-41
設計	(有)浅田設計室
施工	大倭殖産(株)
特長	都市部での準防火・防災地域内での木造建築として求められる1時間耐火、設備機器を屋上配置としたトップヘビー構造。木造建築が苦手とする壁が少ないワンルーム空間で構成。

3 事務所

CLT利用例

No. 048



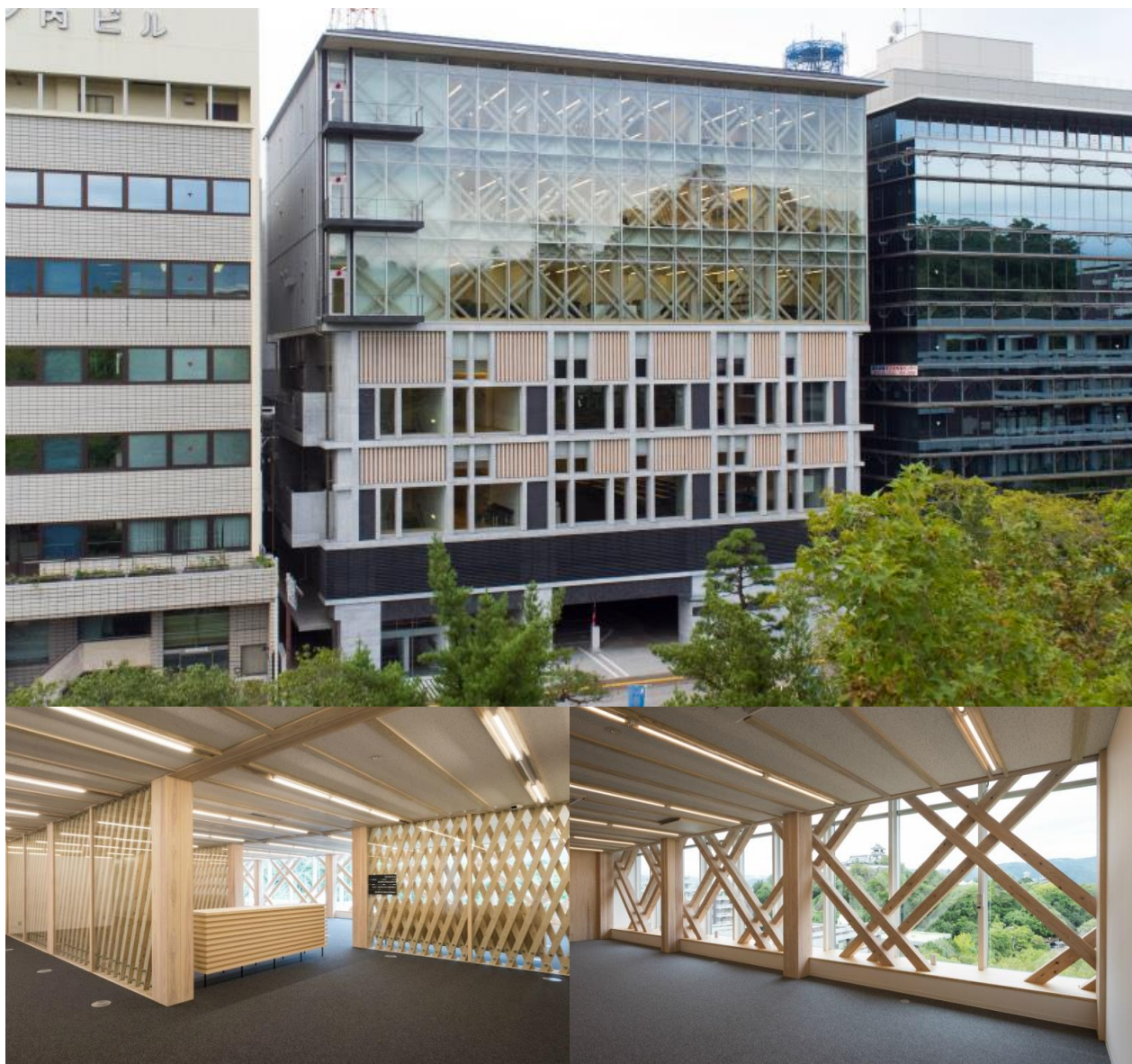
写真提供：ナイス(株)

名称	ナイス(株) 仙台物流センター事務所棟		
竣工	2017年3月		
延べ床面積	356.70m ²		
使用したCLT	146m ³		
CLT利用部分	1 階壁、2階壁、2階床、屋根		
CLTサイズ	壁：W1300×H3340×D150 床：W2250×H3000×D210 を中心としたパネル構成		
構造	木造 一部鉄筋コンクリート造	設計ルート	性能評価・大臣認定ルート
防耐火	防火地域：指定無し、法22条区域		
用途	工業専用地域		
所在地	宮城県多賀城市宮内1-10-1		
設計	ナイス(株)		
施工	ナイス(株)		
特長	CLTとRCの平面混構造とした建物。外貼断熱工法を採用しBELSの★★★★★取得するなど環境性能にも配慮した。		

4 事務所

CLT利用例

No. 038



写真撮影：西川義章

名称	高知県自治会館新庁舎
竣工	2016年9月
延べ床面積	3,648.59m ²
使用したCLT	46.9m ³
CLT利用部分	耐力壁、間仕切壁、可動間仕切、移動間仕切
CLTサイズ	耐力壁T150×H3450×W2070～2685、その他T90
構造	1～3階：RC造、4～6階：木造軸組工法
防耐火	防火地域、1～3階：2時間耐火、4～6階：1時間耐火
用途	事務所（庁舎）
所在地	高知県高知市本町4-1-35
設計	（設計・監理）㈱細木建築研究所 （構造）桜設計集団一級建築士事務所、樺建築事務所 （設備）㈱アルティ設備設計室
施工	㈱竹中工務店 四国支店
特長	1階2階の中間に免震層を設け、1～3階がRC造、4～6階が耐火木造の中層庁舎ビル。木造部分の耐震要素は木材を木製ブレースと面材耐力壁で構成し、高耐力を必要とする面材耐力壁にCLTパネルを使用。

5 事務所

C L T 利用例



完成イメージ
(外観)



完成イメージ
(室内)

名称	嶺北森林管理署（林野庁）
竣工	2018年度予定
延べ床面積	庁舎：524.60㎡、車庫倉庫：66.00㎡
使用するC L T	未定
C L T利用部分	床、壁、屋根
C L Tサイズ	床、屋根厚さ：210mm（5層7プライ）、壁厚さ：90mm（3層3プライ）、150mm（5層5プライ）
構造	C L Tパネル工法
用途	事務所（庁舎）
所在地	高知県長岡郡本山町
設計	株式会社あい設計
施工	未定
発注者	国土交通省四国地方整備局
特長	国の庁舎整備として、本格的なC L Tパネル工法を初めて採用。一般的には見え難い構造用C L Tパネルを外からも見えるようにしている。

6 集合住宅

C L T利用例



完成イメージ

名称	福島県営磐崎団地（北工区）
竣工	2017年度予定
延べ床面積	4,419㎡
使用するC L T	2,295㎡
C L T利用部分	床、壁、屋根
C L Tサイズ	床・天井：厚さ210mm×幅1,984mm×長さ11,365mm 壁：厚さ150mm×幅11,365mm×高さ2,852mm
構造	C L Tパネル工法
用途	公営住宅
所在地	福島県いわき市
設計	邑建築事務所、白井設計、日本システム設計
施工	会津土建、渡辺組、菅野建設、山木工業
特長	燃えしろ設計を採用したC L T部材の現しにより、内外装に木の風合いを出すこととしている。 工場生産されたC L T部材の大量活用により工期の短縮を図っている。

7 集合住宅

CLT利用例

No. 006



写真提供：岡山県真庭市

名称	市営CLT春日住宅	
竣工	2015年3月	
延べ床面積	281m ²	
使用したCLT	120m ³	
CLT利用部分	床、壁、天井	
CLTサイズ	床・天井厚さ：180mm、壁厚さ：150mm	
構造	CLT構造（国土交通大臣による認定）	
用途	集合住宅（公営住宅）	
所在地	岡山県真庭市月田1997-2	
設計	(株)日本システム設計	
施工	三和建設(株)	
特長	日本で第1号のCLT構造による公営住宅 遮音性能LL-35、LH-60	

8 店舗

CLT利用例

No. 046



写真撮影 / 提供 : FROG PHOTO 仲田 弘二 / Sho建築設計事務所 畑 正一郎

名称	KFC 堺百舌鳥店		
竣工	2017年3月		
延べ床面積	161.11m ²		
使用したCLT	23m ³		
CLT利用部分	壁、屋根		
CLTサイズ	壁 : 90mm (3層3プライ) 、屋根 : 120mm (3層4プライ)		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート1
防耐火	対象外		
用途	飲食店		
所在地	大阪府堺市北区百舌鳥陵南町2-686・456-3		
設計	意匠設計 : Sho建築設計事務所・畑正一郎 構造監修 : 京都大学生存圏研究所・北守顕久		
施工	(株)共栄店舗		
特長	ワールドチェーン飲食店舗施設CLT告示仕様 (ルート1) での建築物である。大版パネル施工をメインと屋根軸組工法により軽量化と工期短縮を実現した。		

9 宿泊施設

CLT利用例

No. 028



写真撮影：高知県

名称	高知県立農業担い手育成センター長期研修用宿泊施設
竣工	2016年4月
延べ床面積	723.60m ²
使用したCLT	274m ³
CLT利用部分	1階2階壁、2階床、屋根
CLTサイズ	壁厚さ：90mm（3層3プライ）、床・屋根厚さ：180mm（5層6プライ）
構造	CLTパネル工法（国土交通大臣による認定）
防耐火	地域指定なし
用途	寄宿舍
所在地	高知県高岡郡四万十町黒石
設計	意匠：田中建築設計事務所 構造：(株)日本システム設計
施工	建築：(株)田邊建設 電気：(株)高知クリエイト 機械：四国三研工業(株)
特長	壁は90mmの薄型パネルを使用。施工性の向上を図り、壁は大判パネル(最大2.7m×4.0m)も活用。壁と床の接合部には防音強化のため防振材を設置。

10 公衆トイレ、休憩施設

CLT利用例

No. 047



写真撮影：ofa

名称	木テラス 久世駅CLTモデル建築物ー		
竣工	2017年3月		
延べ床面積	69.8m ²		
使用したCLT	51.9m ³		
CLT利用部分	壁、屋根(天井)、間仕切、ライニング、ベンチ、サイン		
CLTサイズ	天井：5層5プライト=120×3枚／壁：5層5プライト=150,5層7プライト=180／間仕切：3層3プライト=60		
構造	CLTパネル工法	設計ルート	ルート2
防耐火	その他		
用途	公衆トイレ、休憩施設、サイクリングステーション		
所在地	岡山県真庭市久世 JR久世駅前		
設計	設計監理：(株)ofa、構造設計：(有)桃李舎		
施工	(株)松岡建設		
特長	設計コンペで選定されたモデル建築物。CLTの3枚の壁と3枚の傾斜と段差のある屋根底、壁の孔が特徴で、構造から間仕切やライニングまで全てがCLT。全体が木の家具のような雰囲気としている。		

11 バス停

CLT利用例

No. 003



写真撮影：銘建工業(株)

名称	真庭バス停
竣工	2014年2月
延べ床面積	8.12m ²
使用したCLT	3m ³
CLT利用部分	壁・屋根
CLTサイズ	天井厚さ：150mm、壁厚さ：120mm
構造	木造平屋建て
用途	バス停
所在地	岡山県真庭市久世2927-2
設計	(株)東畑建築事務所
施工	(有)国本工務店
特長	桧のCLT、全数あらわし、接合にLSBを使用。